

資料4 平成30年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和元年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	申請者	事業経費(円)	補助額(円)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	H30当初見込値(人)※	R1外国人観光客目標数(人)※	R1外国人観光客実数(人)	(利用率達成率)	R4外国人観光客目標数(人)※	外国人観光客の把握手法(事務局からの指摘事項)	H30年当初見込値(%)※	R1満足度目標値(%)※	R1満足度実数(%)	(満足度達成率)	R4満足度目標値(%)※	外国人観光客の満足度把握手法(事務局からの指摘事項)
1	青森	JOMON GREAT JOURNEY～日本人になった先祖の旅～	株式会社フォルテ	21,500,000	12,470,000	位置情報と連動した文化財解説アプリの作成	三内丸山遺跡、史跡小牧野遺跡	英語	—	— (4,000)	0	0%	— (8,000)	・アプリ用QRコードからのアプリのダウンロード数をカウント※周知不足のため実績カウント出来ず。 (周知不足については観光協会等と連携を図る予定)	—	— (70)	0	0%	— (80)	・設定なし
2	岩手	地域連携型文化財高精細MR鑑賞コンテンツ化事業	一般社団法人先端イメージング工学研究所	143,620,000	104,843,000	岩手県・平泉地域を魅力的に解説するため、案内版とタブレットに設置したQRコードと連携し、VR技術を活用したコンテンツに英語、中国語、韓国語による解説を盛り込んだWebサイト(VRコンテンツ)を制作	中尊寺、毛越寺、観自在王院跡、無量光院跡等	英語、中国語、韓国語	59,991 (—)	71,989 (—)	71,089	99%	—	・平泉地域・平泉町観光商工課・小岩井農場・小岩井農牧(株)経営企画室より情報提供	60	70	74	106%	— (85)	・WEBサイトに実装した対象文化財に関するアクセス数の分析より、合計数が目標数に達しているかを算出 (・満足度については、アクセス数の分析のみでは不十分であり、アンケートを取るなどのフィードバックを受ける必要あり)
3	宮城	かざして社寺の魅力が多言語で解説	社寺観光地域連携協議会	8,050,000	5,474,000	専用アプリを必要とせず、スマートフォンをNFCタグにかざすだけで多言語(英語・日本語)での情報を取得できる	鹽竈神社	英語	32,008	— (32,321)	33,291	103%	33,263	・鹽竈神社へのヒアリングより算出 ※外国人観光客数のデータ無し	65	— (70)	54	77%	85	・一番アクセス数(英語ページの中)のあった設置場所のアクセス数の中でいいねを選択した方の割合
4	栃木	日光山輪王寺文化財多言語解説整備事業	日光山輪王寺	25,895,754	22,788,000	日光の歴史と信仰文化の魅力を伝えるため、既存の解説看板を全面的に刷新し、QRコードを付し来訪者が所持するスマートフォンなどの携帯端末の設定言語に対応するため、専用サーバーを設置した	史跡、名勝、建造物	英語	330,000	— (360,000)	350,000	97%	450,000	・拝観者数からの按分で算出(観光客数按分の根拠)	70	— (75)	70	93%	80	・ゲージアナリクスによるQRコードによる多言語解説看板の閲覧数の把握とともに、実地での外国人の多言語解説看板の閲覧状況を観察した結果、外国語解説が全くなかった以前よりも外国人参拝者数の入場者数が増えている。(満足度について、閲覧状況と外国人参拝者数の増加の根拠)
5	栃木	日光二荒山神社文化財多言語解説整備事業	日光二荒山神社	9,525,600	7,906,000	Uni-Voice(ユニボイス)	日光山内の建造物群	英語、中国語、タイ語	25,000	— (30,000)	30,000	100%	— (40,000)	・神橋・神苑の外国人有料拝観者数をカウント等実施	— (40)	— (60)	60	100%	— (75)	・境内にて外国人への個別調査実施
6	東京	「江戸東京ガイド」制作事業と連携したAR制作事業	株式会社メディアエンジニアリング	82,309,500	43,624,000	右記4施設の目視範囲で、GPSを感知しARが起動、史跡の過去、未来ビジョン、コンセプト、魅力などをVRによって解説する。日本語、英語の切り替え。DLは「江戸東京研究所」のHPより行う	江戸城本丸跡、日本橋、小石川後楽園、国立西洋美術館	英語	— (670,000)	— (700,000)	—	—	— (820,000)	・各史跡の公表入場者数(日本橋は不明)によって把握	—	— (60)	—	—	— (80)	・①史跡への注目度調査は、アプリの滞留時間調査 ②アプリコンテンツに付属している「顔はめパネル」(写真撮影)、「投稿コーナー」(メール)「レビューコーナー」などから満足度の推論 ③ダウンロード数調査などの機能を付加すること。一部未完了(・満足度はあくまでも推論に域に留まっている・フィードバックなどの方法の検討要)
7	東京	多言語を用いた音楽制作による異文化理解	デジタルハリウッド大学	3,000,000	1,890,000	登録有形文化財 神田明神が日本文化を世界に向け発信する重要性を魅力的に解説するため、日本語、ロシア語、イタリア語、中国語、アラビア語、インドネシア語、フランス語、英語、韓国語、ポルトガル語、ドイツ語、タイ語、ベトナム語、スペイン語を使用した動画を2点制作。	神田明神	英語、その他12言語	20,000 (21,000)	— (25,000)	112	0%	— (38,000)	・神田明神文化交流館にて対面カウント。次年度以降の目標値はコロナ禍の状況を踏まえて検討。	— (70)	— (75)	76	101%	— (80)	・神田明神にてアンケート実施によりカウント。次年度以降の目標値はコロナ禍の状況を踏まえ検討。

資料4 平成30年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和元年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	申請者	事業経費(円)	補助額(円)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	H30当初見込値(人)※	R1外国人観光客目標数(人)※	R1外国人観光客実数(人)	(利用率達成率)	R4外国人観光客目標数(人)※	外国人観光客数の把握手法(事務局からの指摘事項)	H30年当初見込値(%)※	R1満足度目標値(%)※	R1満足度実数(%)	(満足度達成率)	R4満足度目標値(%)※	外国人観光客の満足度把握手法(事務局からの指摘事項)
8	新潟	高精度VRによる佐渡島文化財の多言語解説整備事業	株式会社IMAGICA Lab.	20,731,960	16,171,000	海外からの旅行者に地域の魅力をアピールするため、VR技術を活用して、多言語解説とともに複数の文化財をバーチャルに体験出来るコンテンツを制作。島内の主要施設にヘッドマウントディスプレイを整備、さらに各文化財に訪れた際に解説を行うGPS連動のVRアプリも制作した	佐渡海岸、旧佐渡鉱山探掘施設、佐渡金銀山遺跡等	英語、中国語	— (13,500)	— (18,200)	6,565	36%	— (44,200)	・佐渡汽船を利用して入島した訪日外国人数を集計	—	— (75)	95	127%	— (85)	・VRコンテンツ体験後に記入していたアンケート結果を集計
9	静岡	かざして社寺の魅力を多言語で解説	社寺観光地域連携協議会	6,050,000	4,114,000	専用アプリを必要とせず、スマートフォンをNFCタグにかざすだけで多言語(英語・日本語)での情報を取得できる	久能山東照宮	英語	41,820	— (42,230)	40,000	95%	43,460	・久能山東照宮へのヒアリングにより算出 ※外国人のデータはない	65	— (70)	10	15%	85	・一番アクセス数(英語ページの中)のあった設置場所のアクセス数の中でいいねを選択した方の割合 (・いいねの割合では、数値はかなり低くなるのでは? ※目標70%)
10	愛知	南知多の重要文化財を中心とした観光アプリコンテンツ整備事業	グランドライフ株式会社	25,405,421	17,276,000	VR	尾州廻船内海船船主 内田佐七家	英語、イタリア語、インドネシア語、ベトナム語	10 (—)	— (200)	15	8%	2,000	・施設の案内人がカウント	—	— (60)	80	133%	— (75)	・アンケートからデータを収集
11	愛知	名古屋城外国人観光客向け情報発信事業	名古屋市	961,500	462,000	本丸御殿の案内板に二次元コードを付加し、リーフレット、ウエブが連動する仕組みを構築し、本丸御殿の障壁画(重要文化財の復元模写)等を解説するコンテンツ(英語版)を新設した	名古屋城跡、本丸御殿の障壁画	英語	300,000	— (305,000)	356,000	117%	320,000	・名古屋城発券改札場での担当者による目視(名古屋市を訪れている外国人のデータ等からの推論が可能では?)	71	— (73)	67	91%	79	・名古屋城出入口にて、タッチパネル(ipad)を使用してアンケート調査を実施
12	京都	QRコードを利用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備事業	京都・南山城古寺等文化財普及推進協議会	11,988,000	10,549,000	英語版HPの作成・英語版解説版の設置(QRコード付き)・英語版パンフレット作成	浄瑠璃寺三重塔、浄瑠璃寺本堂、海住山寺五重塔、岩船寺三重塔等	英語	—	10,000	10,000	100%	— (13,500)	・各寺院の拝観受付担当の感触 ・HPへのアクセス数	—	70	70	100%	— (75)	・各寺院の拝観受付担当の感触 ・HPへのアクセス件数
13	京都	法華宗大本山本能寺文化財多言語解説整備事業	本能寺	6,000,000	2,880,000	Twitterでの広報、宝物館でのタブレット貸出、QRコード	山門、本堂、信長慰霊碑	英語	6,000	— (7,000)	7,000	100%	— (10,000)	・宝物館来場者数および、本山外国版パンフレット減少数	60	— (65)	95	146%	— (80)	・宝物館でアンケート実施
14	京都	文化財3D鑑賞コンテンツ化事業	一般社団法人先端イメージング工学研究所	98,900,000	77,142,000	仁和寺と聚光院の文化財を魅力的に解説するため、案内板やポストカードに設置したQRコードと連携し、VR技術を活用したコンテンツに英語、中国語、韓国語による解説を盛り込んだWebサイト(VRコンテンツ)を制作	仁和寺観音堂、仁和寺五重塔、京都浄住寺等	英語、中国語、韓国語	54,144	59,066	75,000	127%	— (73,832)	・観光客数は、全体の2割を外国人客として推計(エビデンスは?)	60	70	106	151%	— (85)	・WEBサイトに実装した対象文化財に関するアクセス数の分析より、合計数が目標数に達しているかを算出
15	大阪	地域連携型文化財高精度MR鑑賞コンテンツ化事業	一般社団法人先端イメージング工学研究所	36,800,000	28,704,000	天王山金剛寺の文化財を魅力的に解説するため、案内板に設置したQRコードと連携し、VR技術を活用したコンテンツに英語、中国語、韓国語による解説を盛り込んだWebサイト(VRコンテンツ)を制作	天王山金剛寺屏風、天王山金剛寺金堂・多宝塔・桜門・食堂等	英語、中国語、韓国語	2,534 (2,787)	2,787 (3,066)	2,644	86%	— (4,081)	・拝観者数を住職にヒアリング、全体の2割を外国人として推計(・エビデンスは?)	60.0	70	102	146%	— (85)	・WEBサイトに実装した対象文化財に関するアクセス数の分析より、合計数が目標数に達しているかを算出

資料4 平成30年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和元年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	申請者	事業経費 (円)	補助額 (円)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	H30当初見込値 (人)※	R1外国人観光客目 標数(人)※	R1外国人観光客実 数(人)	(利用率達成 率)	R4外国人観光客目 標数(人)※	外国人観光客数の把握手法 (事務局からの指摘事項)	H30年当初見 込値(%)※	R1満足度目標値 (%)※	R1満足度実数(%)	(満足度達成率)	R4満足度目標値 (%)※	外国人観光客の満足度把握手法 (事務局からの指摘事項)
16	奈良	奈良市内における文化財多言語解説整備事業	一般財団法人奈良県ビジターズビューロー	23,478,000	20,661,000	春日大社、旧大乗院庭園を魅力的に解説するために、凸版印刷株式会社の「ストリートミュージアム」をプラットフォームとした多言語解説アプリを制作した。GPS連携で現地にいくと各スポットごとの解説が楽しめる機能や、かつて存在した春日西塔をVRで再現するコンテンツを組み込み、現地への誘客を促すものとした	春日大社、名勝旧大乗院庭園	英語	422,160 (23,000)	— (26,000)	530,880	2042%	— (35,000)	・奈良市内外国人観光客数3,318,000人(奈良市観光入込客数調査報告書)に、RESAS観光施設検索回数で春日大社が占める割合16%を乗じた数字。※把握手法変更に伴い申請時の内容から修正している	70	— (75)	88	117%	— (80)	・トリップアドバイザー英語サイトの総レビュー数に占めるexcellentとvery goodの割合
17	奈良	奈良県中南部地域における文化財多言語解説整備事業	一般財団法人奈良県ビジターズビューロー	19,560,000	14,279,000	長谷寺・岡寺・室生寺・安倍文殊院を魅力的に解説するため、多言語解説ガイドブックを制作した。ガイドブックのARマーカーを読み取ることで、ご本尊の3DCGやナレーション付きの紹介映像を楽しむことができる	長谷寺、岡寺、室生寺、安倍文殊院	英語	3,500	— (4,000)	5,200	130%	— (6,000)	・管轄市町村に確認	— (70)	— (75)	96	128%	— (80)	・トリップアドバイザー英語サイトの総レビュー数に占めるexcellentとvery goodの割合
18	和歌山	外国人観光客のための「熊野古道」ガイドアプリ整備事業	株式会社クリック・アンド・リバー社	25,068,000	14,539,000	パンフレット、ポスターに掲載のQRコードを主として、ガイド映像・360度VR映像・マップ・解説などの紹介ページを英語で制作。スマホなどのモバイル端末、PCやタブレットなどにも対応	熊野古道、熊野本宮大社、熊野速玉神社、熊野那智大社	英語	38,000	42,000	50,926	121%	— (50,000)	・田辺市の外国人動態調査による外国人宿泊者数	— (70)	80	82	103%	— (90)	・WEB内に設置したアンケート結果5段階評価の4以上の割合
19	長崎	世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」多言語VRコンテンツ制作事業	株式会社ハコスコ	25,617,600	14,858,000	今年世界遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の教会群と景観をVRコンテンツとして制作し、広く世界に公開、より多くの人々が長崎の世界遺産を訪れるきっかけをすることを目的とする。(事業計画書記載)	江上天主堂、旧五輪教会堂、額ヶ島天主堂等	英語、中国語	— (0)	250 (20%)	254	102%	350 (70%)	・非日本語でのインターネット上のコンテンツ入り口のページ再生数をカウント	— (30%)	100秒 (40%)	107秒	107%	140秒 (70%)	・インターネット上のコンテンツの平均滞在時間(当初の満足度の設定と異なる)
20	長崎	オメガコードを利用した多言語解説システム整備事業	島原市	5,326,400	3,356,000	市内に点在する登録有形文化財を魅力的に解説するため、多機能2次元バーコードである「オメガコード」を活用。スマートフォン用アプリをダウンロードし、各施設に設置しているオメガコードを読み取ることでオフラインでも解説や写真を参照できる。解説文は日本語を始め10言語で作成	島原藩家園跡、鶴殿家住宅旧主屋、猪原金物店等	英語、中国語ほか7言語	—	— (70)	50	71%	— (160)	・スマートフォンのダウンロード数×オメガコードを利用した外国人の割合を計測	1 (—)	— (55)	50	91%	— (70)	・施設の管理人に聞き取り(基準、手法が不明確)
21	長崎	対馬市文化財観光アプリケーション整備事業	対馬市	6,670,416	4,536,000	地理的条件によりオフラインでの見学を余儀なくされる特別史跡金田城跡などにおいて、現地説明板当に表示した先進2次元バーコード「オメガコード」を用いて、英語、韓国語等多言語によるナレーション解説を行う専用アプリケーションを制作	金石城跡、清水山城跡、対馬藩主宗家墓所等	英語、中国語ほか7言語	1,000	1,500	1,072	71%	— (2,800)	・旧金石城庭園に入園した外国人観光客の入園数を合計	—	50	0	0%	— (65)	・対面アンケートを予定していたが、10月以降日韓関係悪化のため外国人人数激減で実施出来ず
22	長崎	「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語案内整備事業	一般財団法人産業遺産国民会議	10,143,640	8,419,000	長崎版ガイドマップにおけるAR機能搭載・MapQRにおける資産情報発信	小菅修船場跡、高島炭鉱跡・高島北浜井坑跡等	英語、中国語、韓国語	3,000	3,500	137	4%	— (5,000)	・日本国内でアプリをダウンロードした外国人の数	— (80)	80	37	46%	— (85)	・外国人のトータルダウンロード数から、日本国内でダウンロードした人数の割合

※下段()内は、交付申請時に提出された数値

・その他設定された具体的な指標及び目標値（VRコンテンツ体験者数）※交付申請時に設定

No.	都道府県	事業の名称	申請者	事業経費 (円)	補助額 (円)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	H30当初見込値 (人) ※	R1外国人観光客目標数 (人) ※	R1外国人観光客実数 (人)	(利用率達成率)	R4外国人観光客目標数 (人) ※	外国人観光客数の把握手法 (事務局からの指摘事項)	H30年当初見込値 (%) ※	R1満足度目標値 (%) ※	R1満足度実数 (%)	(満足度達成率)	R4満足度目標値 (%) ※	外国人観光客の満足度把握手法 (事務局からの指摘事項)	
8	新潟	高精細VRによる佐渡島文化財の多言語解説整備事業	株式会社IMAGICALab.	20,731,960	16,171,000	海外からの旅行者に地域の魅力をアピールするため、VR技術を活用して、多言語解説とともに複数の文化財をバーチャルに体験出来るコンテンツを制作。島内の主要施設にヘッドマウントディスプレイを整備、さらに各文化財に訪れた際に解説を行うGPS連動のVRアプリも制作した	佐渡海府海岸、旧佐渡鉱山探掘施設、佐渡金銀山遺跡等	英語、中国語	(800)	(69,600)	—	—	(88,800)	・VRコンテンツ体験者数を集計							